

# 地方分権改革シンポジウムの開催について

名称: 地方分権改革シンポジウム～個性を活かし自立した地方をつくる～

趣旨: 国民に対して地方分権改革の成果をPR  
各地方公共団体間で先進的な取組を共有

日時: 平成26年6月30日(月)14:00～17:15

場所: 銀座ブロッサム(中央会館)

定員: 900名

主な対象者: 一般国民・自治体関係者・大学関係者・マスコミ等

プログラム:

(1) 挨拶(14:00～14:15 15分)

安倍晋三 内閣総理大臣

新藤義孝 内閣府特命担当大臣(地方分権改革)

(2) 基調講演(14:15～14:40 25分)「地方分権改革20年の総括と今後の展望」

神野直彦 地方分権改革有識者会議座長、東京大学名誉教授

(3) 先進自治体の取組事例紹介(14:40～15:25 45分)

発表者: 都道府県、市、町村の首長(3名×15分)

<休憩 20分>

(4) パネルディスカッション(15:45～17:15 90分)

テーマ: 新たなステージを迎える地方分権改革の更なる展開

# 事例発表者、パネリスト等

## 1. 先進自治体の取組事例紹介

○地方公共団体における地方分権改革の優れた取組を紹介

○発表者

- ・福田富一 栃木県知事
- ・松井一實 広島市長
- ・川添 健 鹿児島県長島町長

## 2. パネルディスカッション

○「個性を活かし自立した地方をつくる」ために、国・地方・住民がそれぞれいかに取組むべきかについて、以下の観点から議論

(1) 今後重点的に取り組むべき課題(まちづくり、くらしづくりなど具体的な事例を基に議論)

(2) 今後あるべき分権社会の方向性(住民の参画・協働による分権改革、住民の改革成果の実感)

○コーディネーター

- ・城本 勝 NHK解説副委員長

○パネリスト

- ・小室淑恵 株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長
- ・関 幸子 株式会社ローカルファースト研究所代表取締役
- ・辻 琢也 一橋大学大学院法学研究科教授(行政学)
- ・古川 康 佐賀県知事
- ・牧野光朗 長野県飯田市長